

事業名	② 債権回収特別対策事業	担当部署	市民部 税務課 収納対策室
-----	--------------	------	---------------

市の取組への評価・課題	具体的な対応策・提案	コーディネーターによる意見のまとめ
<p><b>【評価○】</b>                      ・税負担の公平性を保つためにも最優先で取り組むべき事業。</p> <p>・全国平均には満たないが、着実に徴収率を上げており、正しい方向へ向かっている。</p> <p>・専任を雇用して努力していることは評価できる。</p>	<p>①預貯金への差押さえの効果は高いが、都留市は少なく感じる。逆に不動産への差押さえは多いが、処分に時間がかかり非効率的。預貯金への差押えを強化するべきと思われる。</p> <p>②滞納件数を増やさないことが肝要。初期対応を手を抜かずに行い、初期滞納者の対応をきちんと行うべき。</p> <p>③全国でもトップクラスの徴収率を誇る自治体の手法を研究したり、レクを受ける、また、FPや宅建士等の様々な分野で相談に乗れる体制整備や租税教育の推進をしたらどうか。</p> <p>④クレジットカード納付、QRコード決済等の納付方法の多様化。また、毎回自動的に納税される「口座振替」が有効だと思われるため、「口座振替」の登録を促すため、有料ゴミ袋や市有施設の利用券などプレゼントキャンペーンを行ってはどうか。</p> <p>⑤債権回収アドバイザーから学んだノウハウをマニュアル化して、職員の技術の標準化に努めるべき。</p> <p>⑥市税の滞納額を市民に十分に周知してはどうか。また、税に関する相談に関する内容をまとめたパンフレットを作成し、周知したらどうか。</p>	<p><b>コーディネーターによる意見のまとめ</b></p> <p>1.差し押さえをするときは、不動産が多いが、預貯金が少ないので、預貯金の差し押さえに取り組んだほうが良いのでは。</p> <p>2.分母を増やさないため、新しい滞納者を増やさないように、しっかり対応していく。そうすれば、中長期滞納者への対応がしっかりできる。</p> <p>3.滞納者の初期対応策として、口座振替が有効。一定期間のキャンペーンなどを行い、ゴミ袋や施設を使える券など、行ってみてはどうか。</p> <p>4.クレジット、QRコードなどの納付方法の多様化が有効ではないか。</p> <p>5.職員の技術の平準化をしっかり行うよう、だれが行ってもすぐ対応できるようにマニュアル化しておく必要がある。</p> <p>6.罰則として納税していない人の実名を公表するなどいいのでは。</p>
<p><b>【評価△】</b>                      ・今後の改善に向けての具体的な取組が明らかになっていない。</p>		
<p><b>【課題】</b>                      ・徴収率のさらなる向上のため、                      ▶短期延滞者数を減らし、対応の手間を省く                      ▶支払い能力の低い納税者に寄り添った対応                      ▶悪質な滞納者への対応強化                      をする必要がある。</p>		